"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

東京目黒ワイズメンズクラブ

ホームページ： http://www.asahi-net.or.jp/~uu9y-ktu/index.html
E-mail： meguro-ys@yahoogroups.jp
156-0051 世田谷区宮坂 3-23-2 東京 YMCA 南センター TEL 03-3420-5361 FAX 03-3420-5363

２０１５年 １２月号 No．５９２

会　　長　村野　繁　ＥＭＣ　村野絢子
副 会 長　村野絢子　ブリテン　福島　正（編集）
書　　記　福島　正　ブリテン　村野　繁（印刷）
会　　計　根本幸子　担当主事　山梨雄一

クラブ会長　**村野　繁**（東京目黒）　**50 周年を迎えて再出発**
東新部部長　**伊丹一之**（東京むかで）ワイズの良さを発信しよう
東日本区理事　**渡辺　隆**（甲府）原点に立って、未来へステップ
アジア地域会長 Edward K.W. Ong（シンガポール）愛をもって奉仕しよう
国際会長　Wichian Boonmapajorrn（タイ）信念のあるミッション

１２月の強調月間

ＥＭＣ／ＭＣ
Membership & Conservation
会員増強と維持啓発
（新会員獲得と会員意識の高揚）
ワイズメン運動の拡大強化を図る絶えざる課題とし努力を続ける事が必要とされます。

今月の聖句

キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。

フィリピの信徒への手紙　２章 6～8 節　福島　正／選

１２月　本例会

日時　12 月 9 日(水)13 時 30 分～15 時 30 分
会場　東京ＹＭＣＡ　南センター　３階ホール
会費　300 円　ビジター・ゲスト　歓迎
11/7（月）までに福島書記 03-3371-2122 へご連絡ください

	司会	福島　正
開会点鐘	会長	村野　繁
ワイズソング		一　同
聖書朗読・ひと言・お祈り		司 会 者
ゲスト・ビジター紹介	会長	村野　繁
ティー・タイム		
ＹＭＣＡ報告	主事	山梨雄一
卓　話「 児童養護施設から見てくるもの 」		
東京まちだクラブ		**平本善一さん**
おめでとう（誕生日・結婚記念日）		
みんなで唄おう　♪　お正月　♪		一　同
閉会点鐘	会長	村野　繁

卓話者紹介　平本善一さん

（ひらもと　ぜんいち）

広島大学に在学中、肺結核にかかり中退して療養生活の中で信仰を得た。回復後、弱者のために働くことを決意し、当時、福祉専攻では先駆的な明治学院大学福祉学科に学士入学し、大学院を卒業した。大学院卒業の際、恩師から社会福祉の現場に入ることを勧められ、バット博士記念ホームで福祉活動のスタートを切った。以来、基督教児童福祉会、日本キリスト教児童福祉連盟、キリスト教社会事業同盟などに関わり、かたわら農村伝道神学校の講師を続けるなど八面六臂の活躍で、児童福祉の分野では現場を知る福祉学者として知られた存在となった。その実績から、桜美林大学が福祉学科を創設した際、教授として招かれた。

11 月例会記録

在籍会員数	5名	メン	5名	
内・功労会員数	(1 名)	メネット	1 名	
メーキャップ	0 名	ビジター	1 名	
出　席　率	100%	ゲスト	2 名	
ＹＹ指数	180%	本例会出席者数	9 名	

（姫路クラブ）　（那須クラブ）　（目黒クラブ）

お誕生日おめでとう

30 日岩崎圭三郎さん　　18 日村野絢子さん

結婚記念日おめでとう

2 日馬越　顕・ゆかりさん

第二（事務）例会
12/9 本例会に引き続き行います

「祈りの輪」の日

12月８日は、ワイズメンズクラブの創立者Ｐ.W.アレキサンダーの誕生日。それを記念して世界中のワイズメンがそれぞれの国の午後８時に「共に祈る時」を持ち、地球上を輪でつなぐことを願っています。「祈りの輪」の日を憶えて祈りを共にしましょう。

在京クラブ合同新年会

日　時：１月９日（土）12:30 ～ 15:30
会　場：桜美林大学　多摩アカデミーヒルズ
第一部：新年礼拝　　12:30 ～ 13:00
　　奨励　薛恩峰牧師（桜美林大学チャプレン）
第二部：懇親会　　13:10 ～ 15:30
登録費：5,000 円
ホスト：東京多摩クラブ

これからの　行　事　予　定

12/05（土）経堂地区クリスマス会（経堂緑岡教会）
12/08（火）「祈りの輪」の日
12/09（水）　東京目黒クラブ本例会&第二例会
　　（南センター　２階会議室）
12/12（土）田園調布クリスマス会（田園調布教会）
1/09（土）在京クラブ合同新年会
　　（桜美林大学多摩アカデミーヒルズ）
1/13（水）東京目黒クラブ本例会&第二例会
　　（南センター ２階会議室）
2/06（土）東新部フレッシュワイズセミナー
　　（山手センター）
2/10（水）東京目黒クラブ本例会&第二例会
　　（南センター ２階会議室）

１１月　本例会　報告

11 月 11 日（水）
YMCA 南センター　２階会議室

くろふね建築研究所を主宰されている杉原生広さんは自己紹介後に、まず出席者一人ひとりに「災害」についての質問をされた。卓話は「災害に強い家とは」と題し３頁に及ぶ資料を準備された。自然の前では人間は無力、勝てない。柔よく剛を制すとあるように災害をまともに受けるのでなく、災害をいなす（かわす）ような柔軟性が必要で、自分の身は自分で守る心構えが肝要と説かれた。具体的には、建築の構想をたてる前に必要なこと／建築主と建築家を繋ぐのはお互いの信頼関係。依頼主の相談仕方には３っのタイプがあり、a.自分の考えを持ちそれを人に伝えられる人、b.自分の考えはあるものの中途半端で上手く伝えられない人、c.自分の考えがなく伝える術もない人、に分類された。そして依頼主にとって大切なこと／建築家にとって大切なことを、それぞれの立場から指摘された。具体的な技術編として、設計について／施工について／請負金額について／法律の壁（建築基準法・建築確認申請・建築許可申請）／完成後の維持管理・家の始末の仕方など、微に入り細にわたって語っていただいた。最近世相を賑わしている高層建築物の傾斜問題から、建物の耐震性能（震度７に耐えうる根拠）についても詳しく説明があった。

最後に、10/18 に完成したばかりのご自身のセカンドハウス（長野県信濃町）と、牛久福音キリスト教会の映像をパソコンから投影して、設計者の視点から説明され、設計者は施主(依頼主)の利益の代理人であり、施主の要望に対して付加価値を付けて要望以上のものを返したいと考えていると結ばれた。皆、関心が高く、矢継ぎ早の質問にとも丁寧に時間いっぱいまで対応してくださった。

杉原夫人・眞樹子さんも出席され、故郷のおいしいみかんをたくさん差し入れてくださった。また、例会裏方の仕事まで甲斐甲斐しくしてくださり、おかげでとても盛り上がった会となった。

11 月の歌は、司会の村野絢子さん選曲で「おおきな歌（キャンプソング）」に声を合わせた。
出席者【目黒】根本、福島、村野繁、村野絢子、山梨、【メネット】福島多恵子、【ビジター】吉田紘子（東京むかで）、【ゲスト】杉原生広・眞樹子夫妻、９名。出席率 100%。ＹＹ指数 180%、

１１月第二（事務）例会　報告

11 月 11 日（水）15:35～15:45
　ＹＭＣＡ南センター　２階会議室
①　10/25 南センターバザー：
　売上総額：385,360 円
　　＜経費：139,360 円、純益：246,000 円＞

② 10/31～11/1 姫路クラブとＤＢＣ締結 20 周年の交流会に村野繁、村野絢子、福島正、福島多恵子が出席した。
③ 11/14 信越妙高 10 周年記念例会・東新部評議会に村野繁出席予定
④ 1/9 在京クラブ合同新年会に根本、村野繁、村野絢子出席予定
⑤ 卓話の予定
12/09 平本善一さん（東京まちだクラブ）
01/13 宮内友弥さん（東京武蔵野多摩クラブ）
02/10 村杉克己さん（東京北クラブ）
03/09 交渉中　　（南センター・リーダー）
04/13 伊藤幾夫さん（東京コスモスクラブ）
05/11 小山久恵さん（東京サンライズ）

第2回東新部評議会

11 月 14 日（土）14:00～16:00
東京ＹＭＣＡ妙高高原ロッジで開催

信越妙高クラブの１０周年記念例会を兼ね、東京 YMCA 妙高高原ロッジの利用促進、信越妙高クラブとの交流を促進するため、朝 8:30 新宿センタービル前に集合して 22 名がマイクロバスで出発、YMCA 妙高高原ロッジに向かった。別行動３名の出席と委任状 10 名で予定通り 14 時に開会した。

評議会の審議内容の内、いつもの報告等は部からの報告に委ね、気になった内容を報告すると、①次々期部長の選出について委員会で人選した人から断られ、そのクラブから推薦してもらうことにした。そのあと委員会で推薦してもらう。②東新部監事の指名は事業主査との兼務を例外的に認めて東京世田谷クラブの太田勝人ワイズが指名され承認された。③次期東新部役員が次期部長：細川剛ワイズから発表があった。④部会準備委員として、東京クラブから準備副委員長として吉岡紀久雄ワイズが指名された。⑤新入会者に６千円を還元する件は、当初予定通り３年間継続することになった。しかし東新部の財政状態を長期的に検討する委員会を設立することにした。⑥会計の中間報告で特別会計から通常会計に 30 万円の繰り入れが実施された。

今年度は区費以外、事業献金は部会計口座に振込むことになり、その手順の説明があった。

11 月７日にあった東日本区役員会の報告で、プルトップ収集はユース事業から CS 事業に変更することが協議事項になった。（村野繁）

信越妙高クラブ 10 周年おめでとう

11 月 14 日（土）　於：妙高高原ロッジ
16:30～17:15 信越妙高 10 周年記念例会
18:00～19:45 ディナーパーティー＆
妙高高原伝承太鼓「須弥山太鼓保存会」
20:00～　　懇親会

信越妙高クラブ 10 周年記念例会は評議会終了後、16:30 からロッジの食堂ホールで、まず村上綾子さんの入会式から始まりました。信越妙高クラブの共同スポンサークラブである東京むかでクラブと東京目黒クラブからのスピーチを乞われ、妙高高原で目黒クラブが家族キャンプをしていたいきさつを話しました。

お祝いに東日本区理事 渡辺隆ワイズをはじめ、あずさ部の長野クラブからも駆け付けてくださり総勢 40 名になりました。

18 時から再び食堂に集まり、須弥山太鼓保存会による妙高高原伝承太鼓（福澤メネットも出演）の演武を鑑賞してロッジディナーを賞味、20 時から２階ラウンジに席を移して懇親会。全員ロッジに宿泊（25 名）しました。

翌 15 日（日）は、池の平いもり池散策から苗名の滝を経て、東京ＹＭＣＡ野尻湖キャンプに寄りロッジ作成の弁当を頂き、晩秋の信濃路を後に、上信越・関越自動車道を走り夕刻、新宿西口で無事解散しました。（村野繁）

姫路クラブ 11 月のブリテンから

山本和生会長

10 月は「ＹＹＹフォーラム」（３日）、「瀬戸山陰部部会」（31 日）と重要な行事を恙なく終えることができましたことを感謝します。

「瀬戸山陰部部会」は「小さな姫路クラブがホストを務めるゆえに、十分なおもてなしが出来るか？」との心配もありましたが、会員各位の賜物を活かした奉仕・協力のお陰をもち、無事に終えられたことにほっとしています。当日はＤＢＣ締結の東京目黒クラブ、同クラブと本年３月にＤＢＣ締結された那須クラブ（村田副会長は元姫路クラブメンバー）からも来姫いただき、ＤＢＣ交流の機会として備えられたことも、本当に感謝でした。

さて、11 月の例会は、本年８月に京都で開催された「ユースコンボケーション」に参加された姫路ＹＭＣＡユースリーダー・長尾匡浩さんの報告会を行います。ユースリーダーとの交流の機会として、慰労とともに、ユース達にも「ユースコンボケーション」を共有し、是非、来年夏に開催される同行事に多くの参加者が起こされればと願っています。11/8(日)午後５時

から太子キャンプ場で行います。更に、11/7(土)にはジャガイモ販売も計画しております。これらの行事により、会員数は９名と少ないですが、姫路クラブの親睦と交流が図られることを期待しています。是非、全員参加で絆を確かめあいましょう。ご協力をお願いします。

☆にこにこメッセージ☆

西村隆夫ワイズ（国際書記長）
吉田明弘さんの卓話聞きたかったです。
とてもメンバー５名のクラブブリテンとは思えない読ませるブリテンですね！

佐藤八重子さん（元メネット）
思えば東京ＹＭＣＡ英語学校に始まり新約聖書研究会、コーロパーチェ、会員部の職員となり昭朗と出会い、千歳船橋教会で北村嘉蔵牧師より受洗、大井金子教会（田所牧師）で結婚式、まぶね教会の開拓伝道、横浜に転居、磯子教会に転入、横浜港南台教会開拓伝道に参加、昭朗の発病により磯子教会に戻り 15 年、会堂取り壊し再建の最初の礼拝前日に昭朗の葬儀を行うことができたのも不思議なご縁でした。転居による転入、転出や開拓伝道、会堂建築など「強いられた恩寵」と感謝しています。

根本幸子ワイズ
11 月３日に主人の納骨を済ませました。以来家の中が広くなったような気がして何となく落ち着きません。いよいよ一人かと思うと寂しいような、心細いような、ぽっかり穴が空いたような気持です。がんばらなければと思っています。

村野　繁ワイズ
杉原さんの話が「皆さんが思っている災害とは」に対する私たちの回答から始まり、日常生活では気にしていない災害対策を考えさせられました。日頃、専門家は素人に仕えるのが仕事と認識していますが、マンションの杭打ち不正は、専門家が素人を騙していたわけだなぁ～と、私は再認識しました。

福島　正ワイズ
11月の卓話者の杉原さんは、私が女子学院に勤務して新校舎建設に関わった折、当時、ヴォーリス建築事務所の設計担当者としてお付き合いした方です。11月の例会までに3回もお会いして入念な準備をされた、几帳面な人柄にあらためて魅せられました。

山梨雄一ワイズ
12 月の例会当日、各センターのスタッフ会と重なり 14 時 30 分頃、途中退席をさせて頂くことになりますが申し訳ありません。

ＹＭＣＡニュース

（山梨雄一）

11 月 1 日（日）小学生を対象とした定例野外活動「冒険くらぶ」では二子玉川駅前にて国際協力募金活動を実施。（16 時 30 分～17 時 00 分）17 名の子ども達とリーダー、スタッフにて呼び掛けを行い、30,083 円の献金を募る事が出来ました。参加をしてくれた子ども達にも平和な環境を考える良き機会であったように思います。
また東京 YMCA では、「会員」を増強すべく、委員会が発足を致しました。青少年育成、子育て支援、地域活動、国際協力と多岐に渡る YMCA 運動にご賛同頂き、共に平和な社会作りを行って行ければと思います。

■南センター・今後のスケジュール
12/17 日（木）～12/20（日）
ボランティアリーダースキー実技トレーニング
（妙高・尾瀬）
12/26（土）～12/30 日（水）
チャレンジスキーキャンプ（小学生）
（妙高高原ロッジ）
12/27（日）～12/30（水）
リトルキッズスキーキャンプ（年中～小２）
（妙高高原ロッジ）

■南センター年末年始　休館日
12/23（水）～1/11（月）の期間
南センターは休館となります。

◇12 月の午餐会
12 月 14 日(月)12：00～13：30
【卓話者】　太田愛人氏
（牧師、日本エッセイストクラブ常任理事）
『東京ＹＭＣＡの育ての親・湯浅治郎
【参加費】3,000 円

１２ 月　の　歌

今月は姫路クラブの阪田悦規さんの選曲です。

「お正月」　東くめ作詞　滝廉太郎作曲

もういくつねると　お正月
お正月には　凧（たこ）あげて
こまをまわして　遊びましょう
はやく来い来い　お正月

もういくつねると　お正月
お正月には　まりついて
おいばねついて　遊びましょう
はやく来い来い　お正月

あとがき

小山正直さんから待望のワイズ年齢グラフが配信されて喜んでいます。例年ならもっと早い時期だったのが今年は少々遅く、小山さんの体調を心配しています。毎年の労作に感謝です。目黒クラブは30代の担当主事のおかげでクラブ平均年齢の最高位から第3位になりました、75.9歳で誇れはしませんが。一番若い東京ベイサイドと沖縄クラブが44.1歳。それでも東日本区の平均は63.2歳です。このグラフからも年々高齢化の姿が顕著に見えてきます。（91歳を迎える 福島正）